

学力向上に効果のある取組事例

豊後大野市立菅尾小学校

⑰校内研修などによる授業改善

取組の具体①

授業改善のテーマ：自分の考えや思いを、自信をもって伝えることのできる児童の育成
～対話と書く活動(振り返り)を取り入れた授業づくりを通して～

対話の工夫

対話を通して、自分の考えをより明確にし、変容させることで、自分だけでは持ち得なかった新しい視点を得ること。

(対話を行うためのツール)

- ・ペアやグループでの対話
- ・付箋・ノート・ICTの活用
- ・ホワイトボード等



振り返り

学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れることで深い学びを実現させること。

(菅尾小振り返りの3観点を踏まえた多層記述型シートの活用)

【振り返りシート3観点】

- ①できたこと、分かったこと。
- ②友だちの頑張っていたところ、工夫したところ。
- ③次に頑張りたいこと、次にやりたいこと。

【振り返りシート(道徳)3観点】

- ①今までの自分を振り返って、考えたことは何ですか。
- ②「なるほど」と思った友だちの考えは何ですか。
- ③今日の学びを、これからの生活で、どのように活かしたいですか。



取組の具体②

○授業改善に向けて

- ・授業づくりの土台はUD、新大分スタンダード。
- ・教職員一人一実践の互見授業を行う。授業実践により、研究課題の具体化と検証・分析をする。事後研修では、テーマ別討議やワークショップ等工夫して行い、活発な議論を行う。
- ・児童の学びを深めさせるための環境設備として、掲示物の工夫及び作成を行う。
- ・テーマ研究の他に、ICTや保健関係等の研修、講演会参加や外部講師招聘等、積極的に行う。